

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」

エコミュージアムルームだより



創刊号

発行日 平成18年9月19日 発行 朝日町役場政策推進課 編集 NPO法人朝日町エコミュージアム協会
エコミュージアムルーム電話&FAX 0237-67-2128 エコミュージアム協会HP <http://www12.ocn.ne.jp/~a-ecom/>

エコミュージアムルームは、NPO法人朝日町エコミュージアム協会が朝日町より受託して運営しております。開館時間 9:00~17:00 月曜休

初めまして、エコミュージアムルームだよりです。

日頃、エコミュージアム事業にご理解とご協力を賜わり心から御礼申し上げます。

エコミュージアムルーム（通称エコルーム）では、エコミュージアムの総合案内とエコミュージアムに関する調査・研究、資料収集・保存、普及などの業務を行っています。

これまで新聞折込などで「朝日町宝新聞」としてお知らせしておりました事柄を整理しまして、エコミュージアムに関する具体的な事業の紹介や案内等については、この「エコミュージアムルームだより」でお知らせさせていただくことになりました。どうぞご覧の上、エコミュージアムルームのご利用、事業へのご参加をお願い申し上げます。

これからの催しと展示のお知らせ

《エコミュージアム学習会》

おらほの最上川学 朝日町五百川峡谷編（平成18年度「山形学」地域連携講座助成事業）

風土や歴史、自然の魅力にあふれた“最上川五百川峡谷”について見て、聞いて、体験して、最上川と住民がどのように関わってきたのかを学び、川と私たちの未来について考えてみます。

第3回「五百川峡谷の漁の味力」講師 熊坂正一氏（最上川第一漁業協同組合 代表理事組合長）

期日 平成18年9月24日（日）13:00~16:00 場所 創遊館 参加料 一人1,000円（保険、資料代等）

五百川峡谷にはたくさんの瀬があり、最上川において特異な場所となっています。40年程前までは、その瀬を利用した梁（やな）がいくつも作られ盛んに漁が営まれていたそうです。漁のことを座学で学んだあとに、築場跡や渡し場跡をめぐり、投網の実演も見学します。また、落ち鮎の試食をして五百川峡谷の漁の魅力も味わえます。

お申込締切り 9月21日（木）まで（要予約）／お申込・お問合せはエコルーム（67-2128）まで

第4回「最上川舟運と五百川峡谷」講師 横山昭男氏（山形大学名誉教授）

期日 10月15日（日）13:00~16:00 場所 創遊館 参加料 一人700円（保険、資料代等）

第5回【五百川峡谷シンポジウム】（公開）

期日 11月19日（日）13:00~17:00 場所 開発センター ホール 参加無料

※詳しくはちらしをご覧ください（エコルームにあります）



モミガワノカミ
作・あき

《エコミュージアムコーナー展示》

「ガマの葉による細工」阿部正二さん（立木）・阿部惣一郎さん（西町） 「柿渋づくり」長岡 啓さん（西町）

「筏流し」堀 惣次郎さん（舟渡）

「音で訪ねる朝日町エコミュージアム」

《パソコン宝検索システム「あさひまちの宝箱」（入力状況）》

「五百川峡谷の誕生について」佐竹伸一氏（常盤）



《エコミュージアム案内の利用受付》

訪ねたい、学びたい場所について、随時エコミュージアム案内人を紹介しております。ご利用下さい。

平成18年度 4～8月までの主な催し 詳しくは「広報あさひまち」をご覧ください。

6/11（日）サウンドウォーク in朝日～朝日町エコミュージアム音紀行（福島県霊山子どもの村と共催）

25（日）ホテルの里・高田 ホテル観賞の夕べ（高田地区に協力）

7/2（日）水とくらしの探検隊～四ノ沢（四野沢）堰編～（水土里ネット朝日町と共催）

2（日）下芦沢ほたる観賞会（下芦沢地区に協力）

9（日）ハツ沼七不思議紀行（朝日町エコミュージアム案内人の会と共催）

9（日）～16（日）旧三申分校金子富之妖怪画展（同実行委員会に後援）

23（日）サンクスイベント 五百川峡谷川下り探検&クリーンアップ大作戦（SOIL-W-PLAYに協力）

8/5（土）おらほの最上川学朝日町五百川峡谷編 第1回「五百川峡谷の誕生」（朝日町教育委員会と共催）

27（日）おらほの最上川学朝日町五百川峡谷編 第2回「最上川の水運の革命～五百川峡谷開削の歴史を探る～」